

月次改訂

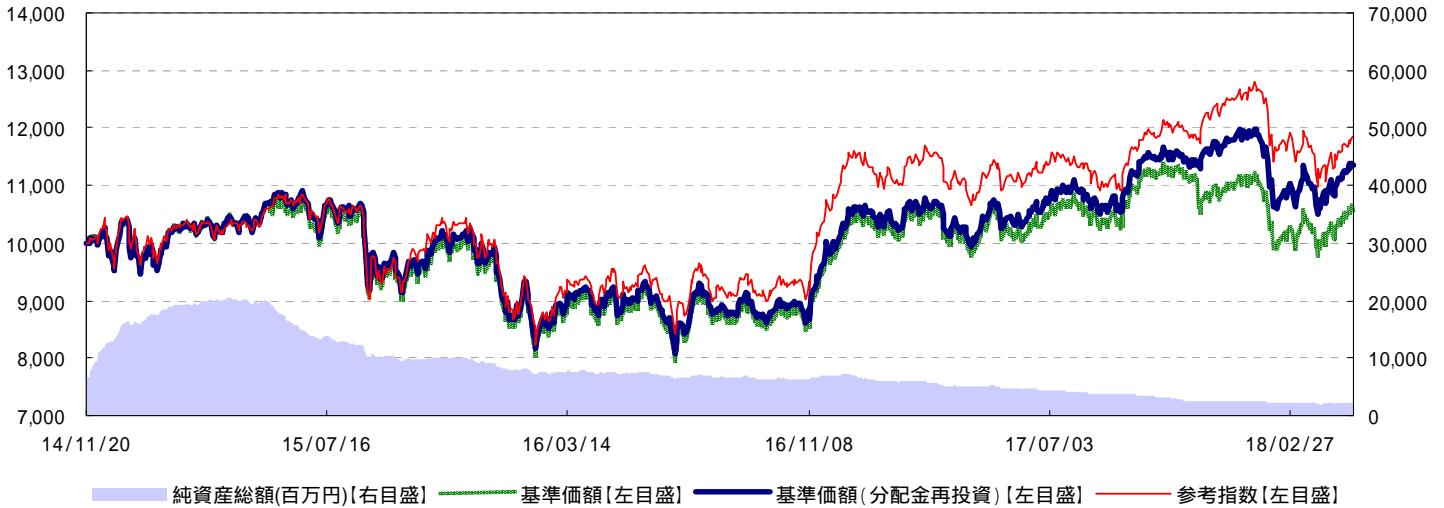
2018 / 04

三菱UFJ 米国株厳選投資戦略オープン【愛称:USディスカバリー】

追加型投信/海外/株式

運用状況等

基準価額の推移



- ・基準価額、基準価額(分配金再投資)は設定日前営業日、参考指数は設定日を10,000として指数化しています。
- ・基準価額および基準価額(分配金再投資)は、信託報酬控除後の値です。
- ・信託報酬率については、後記の「ファンドの費用・税金」に記載しています。
- ・基準価額(分配金再投資)は、分配金(税引前)を再投資したものと計算しています。

参考指数はラッセル3000バリュートンデックス(配当込み、円換算ベース)です。
 ラッセル3000バリュートンデックス(配当込み、円換算ベース)は、ラッセル3000バリュートンデックス(配当込み)をもとに、委託会社が計算したものです。
 ラッセル3000バリュートンデックス(配当込み)は、米国企業株時価総額上位3,000銘柄のうち、相対的に低PBR(株価純資産倍率)で割安性が高く、一方で利益の予想成長性が比較的低い銘柄で構成された指数です。ラッセル・インデックスに関連するトレードマーク、サービスマークおよび著作権等の知的財産権、指数値の算出・利用その他一切の権利は、ラッセル・インベストメントに帰属します。インデックスは資産運用管理の対象とはなりません。また、インデックス自体は直接的に投資の対象となるものではありません。

ファンドの現況

	2018/04/27	前月末	前月末比
基準価額	10,600円	10,157円	+443円
純資産総額(百万円)	2,138	2,067	+70

	基準価額	日付
設定来高値	11,379円	2017/10/23
設定来安値	7,956円	2016/06/28

運用資産構成

	2018/04/27	前月末	前月末比
実質外国株式組入比率	98.10%	98.04%	0.06%
内 現物	98.10%	98.04%	0.06%
内 先物	0.00%	0.00%	0.00%
短期金融資産	1.90%	1.96%	-0.06%

- ・比率は純資産総額に対する割合です。
- ・REITの組み入れがある場合、REITは株式に含めて表示しています。

騰落率

	過去1ヵ月	過去3ヵ月	過去6ヵ月	過去1年	過去3年	設定来
ファンド	4.36%	-1.36%	-0.59%	9.14%	9.04%	13.67%
参考指数	4.29%	-4.69%	-0.60%	5.88%	14.98%	18.46%
差	0.07%	3.33%	0.01%	3.27%	-5.95%	-4.79%

- ・ファンドの騰落率は、分配金(税引前)を再投資したものと計算しております。また、ファンドの騰落率と実際の投資者利回りは異なります。
- ・設定来のファンドの騰落率は、10,000を起点として計算しています。

表示桁未満の数値がある場合、四捨五入で処理しております。
 基準価額および分配金は1万口当たりです。

後記の「本資料のご利用にあたっての注意事項等」をご覧ください。

三菱UFJ 米国株厳選投資戦略オープン【愛称:USディスカバー】

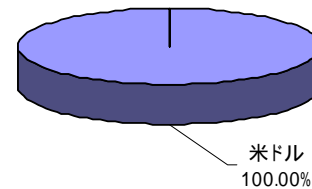
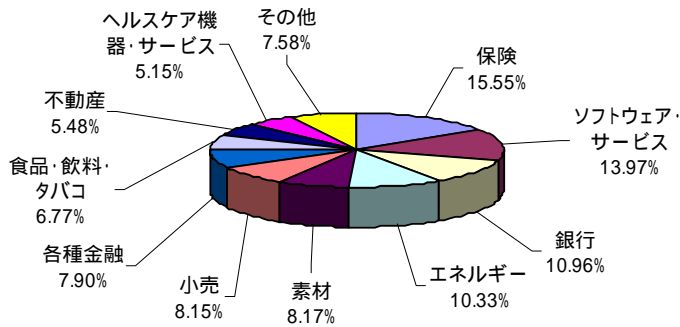
分配金実績(税引前)

設定来累計					
750円					
第6期 (17/11/27)	第5期 (17/05/25)	第4期 (16/11/25)	第3期 (16/05/25)	第2期 (15/11/25)	第1期 (15/05/25)
500円	100円	0円	0円	0円	150円
-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-

・運用状況によっては、分配金額が変わる場合、あるいは分配金が支払われない場合があります。

組入上位10業種

通貨構成比



・比率は現物株式評価額に対する割合です。

・比率は現物株式評価額に対する割合です。

組入上位15銘柄

(組入銘柄数: 28銘柄)

順位	銘柄	国名	業種	比率
1	ATHENE HOLDING LTD-CLASS A	バミューダ	保険	6.02%
2	BROWN & BROWN INC	アメリカ	保険	5.58%
3	EQUITY COMMONWEALTH	アメリカ	不動産	5.37%
4	POST HOLDINGS INC	アメリカ	食品・飲料・タバコ	5.06%
5	NOBLE ENERGY INC	アメリカ	エネルギー	4.86%
6	ALLERGAN PLC	アイルランド	医薬品・バイオテク・ライフ	4.48%
7	LIBERTY EXPEDIA HOLD-A	アメリカ	小売	4.41%
8	FEDERATED INVESTORS INC-CL B	アメリカ	各種金融	4.21%
9	EURONET WORLDWIDE INC	アメリカ	ソフトウェア・サービス	4.08%
10	COMERICA INC	アメリカ	銀行	3.97%
11	RENAISSANCERE HOLDINGS LTD	バミューダ	保険	3.65%
12	LKQ CORP	アメリカ	小売	3.59%
13	ALPHABET INC-CL A	アメリカ	ソフトウェア・サービス	3.57%
14	E*TRADE FINANCIAL CORP	アメリカ	各種金融	3.54%
15	ASSOCIATED BANC-CORP	アメリカ	銀行	3.53%

・比率は純資産総額に対する割合です。

・国名は、投資対象銘柄の法人登録国を表しています。

表示桁未満の数値がある場合、四捨五入で処理しております。
基準価額および分配金は1万口当たりです。

後記の「本資料のご利用にあたっての注意事項等」をご覧ください。

三菱UFJ 米国株厳選投資戦略オープン【愛称:USディスカバリー】

運用担当者コメント

市況動向

【米国株式市況は上昇】

4月の米国株式市況(3月29日～4月26日)は、上昇しました。米中貿易摩擦問題において歩み寄りの姿勢が見られたことや、好調な米企業決算などがプラス材料となり上昇しました。
 同期間の米国の各株価指数をみますと、ラッセル3000バリュートレックが1.20%、S & P 500種株価指数が0.99%、NASDAQ総合指数が0.78%の上昇となりました。

運用状況

【基準価額は上昇】

徹底した企業分析や経営陣とのミーティングを通じて、持続的な競争優位性を有し、かつビジネスが構造変化の過程にあると判断される企業を選定し、保有しました。4月の基準価額は、保有銘柄が上昇したことに加え、対円で米ドルが上昇したため、上昇しました。なお、参考指数(ラッセル3000バリュートレック(配当込み、円換算ベース))も上昇しました。
 組入銘柄の中では、有名なアクティビスト投資家(大株主となり経営改革を働きかける投資家)が業績改善に向けて新たな経営幹部候補を提示したことが好感された「COMMAVAULT SYSTEMS INC」(ソフトウェア開発会社)や、原油価格の上昇が好感された「NOBLE ENERGY INC」(石油・天然ガス開発会社)などが上昇しました。

今後の運用方針

【独自要因で収益成長できる企業に注目】

南北首脳会談を経て北朝鮮を巡る地政学リスクへの懸念が後退し、決算発表も本格化し始めたことから、投資家の注目は個別企業のファンダメンタルズに移り始めている中、米長期金利が約4年振りに3%台に上昇しており、今後の金利動向や景気への影響には注意が必要と考えています。
 こうした状況下、引き続き、トランプ大統領の政策などが個別企業のファンダメンタルズに与える影響について注意を払いつつ、優秀な経営陣の下で事業改革を進めて企業価値を拡大している企業に厳選して投資を行います。今後も、中長期的に業績改善が期待できるにもかかわらず、割安に放置されている銘柄の発掘を続ける方針です。

当コメントは、運用委託先であるピクトリー・キャピタル・マネジメント・インクの資料に基づいて三菱UFJ国際投信が作成いたしました。

コメントは作成時点のものであり将来予告なく変更されることがあります。
 また、将来の市場環境の変化または運用成果等を保証するものではありません。なお、市況の変動等により方針通りの運用が行われない場合があります。
 表示桁未満の数値がある場合、四捨五入で処理しております。

後記の「本資料のご利用にあたっての注意事項等」をご覧ください。

三菱UFJ 米国株厳選投資戦略オープン【愛称:USディスカバリー】

株式組入上位10銘柄コメント

1	ATHENE HOLDING LTD - CLASS A (アテネ・ホールディング)	保険持株会社。 定額年金をはじめ多様な退職貯蓄商品を提供しています。多額の現金を保有し、潤沢な資金を戦略的買収等に投じることで資本収益率の改善を図っています。
2	BROWN & BROWN INC (ブラウン・アンド・ブラウン)	保険代理店運営会社。 民間企業、公的機関、個人向けに、貿易保険や傷害保険をはじめ、様々な保険商品を提供しています。ITシステムの効率化による収益改善に取り組んでいます。
3	EQUITY COMMONWEALTH (エクイティ・コモンウェルス)	不動産投資信託(REIT)。 米国主要都市を中心に、米国政府および医療関連等へオフィスビルの賃貸を行っています。不採算物件の売却、高収益物件への投資、有利子負債の削減等に取り組んでおり、業績の安定感が増しています。
4	POST HOLDINGS INC (ポスト・ホールディングス)	食品会社。 プロテイン等を多く含む「PowerBar」ブランドのシリアルや栄養価が高く味や形にもこだわった「Dakota Growers」ブランドのパスタ等、高付加価値食品の商品ラインアップを拡充し、収益性の向上を図っています。
5	NOBLE ENERGY INC (ノーブル・エナジー)	石油・天然ガス開発会社。 米国国内ではロッキー山脈、中西部、米国領域のメキシコ湾沖、海外ではイスラエル、北海、西アフリカ等で事業を行っています。採掘プロセスの効率化によりコスト低減を図っています。
6	ALLERGAN PLC (アラガン)	医薬品会社。 神経科、泌尿器科、婦人科等の一般医薬品等を開発しています。また企業の合併・買収(M & A)を通じ、事業の選択と集中を図っています。
7	LIBERTY EXPEDIA HOLD-A (リバティ・エクスペディア・ホールディングス)	オンライン旅行会社。 ホテル・航空券等のオンライン予約サイトおよびアプリを運営しています。また、民泊仲介サービスも行っています。
8	FEDERATED INVESTORS INC-CL B (フェデレーテッド・インベスターズ)	運用会社。 運用資産の70%をマネー・マーケット・ファンドが占めています。低金利局面では銀行預金との差別化が難しく資金流入も低迷していましたが、金利上昇に伴いマネー・マーケット・ファンドへの需要拡大が見込まれます。
9	EURONET WORLDWIDE INC (ユーロネット・ワールドワイド)	金融サービス会社。 プリペイド携帯電話やプリペイドカードの電子決済処理、そしてATMの運営や送金等のサービスを提供しています。オンライン・ゲーム購入用のプリペイドカード等、携帯電話向け以外にも事業を展開しています。ATM事業では、戦略的買収により送金ネットワークを着実に広げ利用件数の増加を図っています。
10	COMERICA INC (コメ리카)	金融サービス会社。 アリゾナ州、カリフォルニア州、フロリダ州やミシガン州などで、個人および法人向け融資や資産運用をはじめ幅広い金融サービスを提供しています。業務効率化により、収益性の改善を図っています。

コメントは作成時点のものであり将来予告なく変更されることがあります。
また、将来の市場環境の変化または運用成果等を保証するものではありません。なお、市況の変動等により方針通りの運用が行われない場合があります。
表示桁未満の数値がある場合、四捨五入で処理しております。

後記の「本資料のご利用にあたっての注意事項等」をご覧ください。

三菱UFJ 米国株厳選投資戦略オープン【愛称:USディスカバリー】

ファンドの目的・特色

ファンドの目的

米国の株式等を実質的な主要投資対象とし、主として値上がり益の獲得をめざします。

ファンドの特色

投資対象 米国の株式等(預託証券(DR)を含みます。以下同じ。)を実質的な主要投資対象とします。

預託証券(DR)とは、Depositary Receiptの略で、ある国の企業の株式を当該国外の市場で流通させるため、現地法に従い発行した代替証券です。株式と同様に金融商品取引所等で取引されます。

運用方法 株式等への投資にあたっては、長期的に企業価値の拡大が期待できると判断される企業の株式に厳選して投資を行います。

・徹底した企業分析や経営陣とのミーティングを通じて、持続的な競争優位性を有し、かつビジネスが構造変化の過程にあると判断される企業の中から、投下資本利益率(ROIC)の改善が期待される企業を選定します。

投下資本利益率(ROIC)とは、Return On Invested Capitalの略で、投下資本に対して利益を生み出す効率性を測る尺度です。

・投資候補銘柄の中から長期的な企業価値拡大の確信度が高い銘柄を抽出し、20~35銘柄程度に厳選して投資を行います。

運用の委託先 株式等の運用にあたっては、運用の指図に関する権限を、ピクトリー・キャピタル・マネジメント・インクに委託します。

(ファンドの運用は、RSインベストメンツが担当します。)

為替対応方針 原則として、為替ヘッジを行いません。

ファンドの仕組み

・運用は主に米国株厳選投資戦略マザーファンドへの投資を通じて、米国の株式等へ実質的に投資するファミリーファンド方式により行います。

分配方針

・年2回の決算時(5・11月の各25日(休業日の場合は翌営業日))に分配を行います。

・分配金額は、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。

・分配対象収益が少額の場合には、分配を行わないことがあります。また、将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。

市況動向および資金動向等により、上記のような運用が行えない場合があります。

投資リスク

基準価額の変動要因

ファンドの基準価額は、組み入れている有価証券等の価格変動による影響を受けますが、これらの運用により信託財産に生じた損益はすべて投資者のみなさまに帰属します。

したがって、投資者のみなさまの投資元本が保証されているものではなく、基準価額の下落により損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。

投資信託は預貯金と異なります。

ファンドの基準価額の変動要因として、主に以下のリスクがあります。

価格変動リスク	一般に、株式の価格は個々の企業の活動や業績、市場・経済の状況等を反映して変動するため、ファンドはその影響を受け組入株式の価格の下落は基準価額の下落要因となります。
為替変動リスク	組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いませんので、為替変動の影響を大きく受けます。
信用リスク	組入有価証券等の発行者や取引先等の経営・財務状況が悪化した場合またはそれが予想された場合もしくはこれらに関する外部評価の悪化があった場合等には、当該組入有価証券等の価格が下落することやその価値がなくなること、または利払い・償還金の支払いが滞ることがあります。
流動性リスク	有価証券等を売却あるいは取得しようとする際に、市場に十分な需要や供給がない場合や取引規制等により十分な流動性の下での取引を行えない場合または取引が不可能となる場合、市場実勢から期待される価格より不利な価格での取引となる可能性があります。

ご購入の際には、必ず投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

三菱UFJ 米国株厳選投資戦略オープン【愛称:USディスカバリー】

投資リスク

その他の留意点

- ・ファンドのお取引に関しては、金融商品取引法第37条の6の規定(いわゆるクーリングオフ)の適用はありません。
- ・収益分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益の水準を示すものではありません。収益分配は、計算期間に生じた収益を超えて行われる場合があります。
- ・投資者の購入価額によっては、収益分配金の一部または全部が、実質的な元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がり小さかった場合も同様です。
- ・収益分配金の支払いは、信託財産から行われます。したがって純資産総額の減少、基準価額の下落要因となります。
- ・ファンドは、ファミリーファンド方式により運用を行います。そのため、ファンドが投資対象とするマザーファンドを共有する他のベビーファンドの追加設定・解約によってマザーファンドに売買が生じた場合などには、ファンドの基準価額に影響する場合があります。

手続・手数料等

お申込みメモ

購入単位	販売会社が定める単位 / 販売会社にご確認ください。
購入価額	購入申込受付日の翌営業日の基準価額 基準価額は1万口当たりで表示されます。基準価額は委託会社の照会先でご確認ください。
換金単位	販売会社が定める単位 / 販売会社にご確認ください。
換金価額	換金申込受付日の翌営業日の基準価額
換金代金	原則として、換金申込受付日から起算して5営業日目から販売会社においてお支払いします。
申込不可日	次のいずれかに該当する日には、購入・換金はできません。 ・ニューヨーク証券取引所、ニューヨークの銀行の休業日 ・具体的な日付については、委託会社のホームページ(「ファンド関連情報」内の「お申込み不可日一覧」)をご覧ください。
申込締切時間	原則として、午後3時までに販売会社が受付けたものを当日の申込分とします。
換金制限	ファンドの資金管理を円滑に行うため、大口の換金のお申込みに制限を設ける場合があります。
購入・換金申込受付の中止及び取消し	金融商品取引所等における取引の停止、外国為替取引の停止、その他やむを得ない事情があるときは、購入・換金のお申込みの受付を中止すること、およびすでに受付けた購入・換金のお申込みの受付を取消すことがあります。
信託期間	2019年11月25日まで(2014年11月20日設定)
繰上償還	受益権の口数が10億口を下回ることとなった場合等には、信託期間を繰上げて償還となることがあります。
決算日	毎年5・11月の25日(休業日の場合は翌営業日)
収益分配	年2回の決算時に分配を行います。 販売会社との契約によっては、収益分配金の再投資が可能です。
課税関係	課税上は、株式投資信託として取扱われます。個人受益者については、収益分配時の普通分配金ならびに換金時および償還時の譲渡益に対して課税されます。NISA(少額投資非課税制度)およびジュニアNISA(未成年者少額投資非課税制度)の適用対象です。税法が改正された場合等には、変更となることがあります。くわしくは投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

ご購入の際は、必ず投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

三菱UFJ 米国株厳選投資戦略オープン【愛称:USディスカバリー】

手続・手数料等

ファンドの費用

お客さまが直接的に負担する費用

購入時手数料 購入価額に対して、**上限3.24% (税抜 3%)** (販売会社が定めます)
(購入される販売会社により異なります。くわしくは、販売会社にご確認ください。)

信託財産留保額 ありません。

お客さまが信託財産で間接的に負担する費用

運用管理費用 (信託報酬) 日々の純資産総額に対して、**年率2.052% (税抜 年率1.9%)**をかけた額

その他の費用・手数料 監査法人に支払われるファンドの監査費用・有価証券等の売買時に取引した証券会社等に支払われる手数料・有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用・その他信託事務の処理にかかる諸費用等についてもファンドが負担します。
上記の費用・手数料については、売買条件等により異なるため、あらかじめ金額または上限額等を記載することはできません。

運用管理費用(信託報酬)および監査費用は、日々計上され、毎決算時または償還時にファンドから支払われます。

上記の費用(手数料等)については、保有金額または保有期間等により異なるため、あらかじめ合計額等を記載することはできません。
なお、ファンドが負担する費用(手数料等)の支払い実績は、交付運用報告書に開示されていますのでご参照ください。

本資料のご利用にあたっての注意事項等

本資料は、三菱UFJ国際投信が作成した資料です。投資信託をご購入の場合は、販売会社よりお渡しする最新の投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。本資料の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。本資料は信頼できると判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性等を保証するものではありません。本資料中のグラフ・数値等は、過去の実績・状況であり、将来の市場環境等や運用成果等を示唆・保証するものではありません。また税金・手数料等を考慮していませんので、実質的な投資成果を示すものではありません。投資信託は、預金等や保険契約とは異なり、預金保険機構、保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。銀行等の登録金融機関でご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の補償の対象ではありません。投資信託は、販売会社がお申込みの取扱いを行い委託会社が運用を行います。

委託会社(ファンドの運用の指図等)

三菱UFJ国際投信株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第404号

加入協会: 一般社団法人 投資信託協会

一般社団法人 日本投資顧問業協会

<ホームページアドレス> <https://www.am.mufig.jp/>

<お客さま専用フリーダイヤル> 0120 - 151034

(受付時間 営業日の9:00 ~ 17:00)

受託会社(ファンドの財産の保管・管理等)

三菱UFJ信託銀行株式会社

ご購入の際には、必ず投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

販売会社情報一覧表

ファンド名称: 三菱UFJ 米国株厳選投資戦略オープン

商号	登録番号等		日本証券業協会	一般社団法人 日本 投資顧問業 協会	一般社団法人 金融先物 取引業協会	一般社団法人 第二種 金融商品 取引業協会
株式会社 SBI証券	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第44号				
株式会社 三菱UFJ銀行	登録金融機関	関東財務局長(登金)第5号				
株式会社 三菱UFJ銀行(委託金融商品取引業者 三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社)	登録金融機関	関東財務局長(登金)第5号				
三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第2336号				
楽天証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第195号				